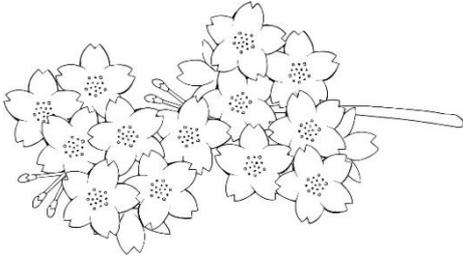


# 百舌鳥通信

第 14 号  
令和 8 年 3 月 24 日  
堺市立百舌鳥支援学校  
校長 山下 眞由美

## そったく 「啐啄の機」

校長 山下 眞由美



◆3月10日に中学部3年生が、3月17日には小学部6年生が卒業しました。一人ひとり、卒業証書を受け取る堂々とした出で立ちに大きな成長を実感しました。ハプニングはつきものの百舌鳥の卒業式。しかし、それでも温か

く見守っていただく会場の温かい雰囲気にも包まれた卒業式でした。

- ◆「啐啄の機」という言葉があります。「そったくのき」と読みます。「啐啄」とは、雛が卵からかえろうとするとき、幼いくちばして卵の内側からコツコツと突くと、耳を澄ませていた母鳥がその瞬間外側からくちばして殻を突き割って出してやるという様子を表したものです。この内側から雛が突くことを「啐」といい、母鳥が外からつつくことを「啄」といいます。これは禅書『碧巖録（へきがんろく）』にある語で、教育の真髄を表わしており、師と弟子・親と子のあるべき基本姿勢を示唆しているといわれています。
- ◆普段、子どもたちは毎日の生活の中でルーティンを大事にします。新しいことに取り組むことに少なからず抵抗があり、未知の世界に飛び込むことはかなりの勇気がいります。それでも根気強く取り組む中で、子どもたちがコツコツと「できるかも。先生手伝ってください。」とサインを出したとき、職員がタイムリーに支援することでできるようになることがあります。そんなお互いがコツコツとつきあうことが学校でもご家庭でも数多くあったことと思います。その結果として、「着替えがスムーズになりました。」「次の授業に取り組むことが早くなりました。」など、子どもたちのできるようになったことが、今日お渡しする個別の指導計画には記されています。
- ◆さあ、4月から新しい仲間が入学してきます。子どもたちの「できるようになりたい」「分かりたい」とコツコツと殻を破ろうとする「啐」のサインを聞き逃さず、子どもたちのできることを一緒に増やしていきたいと思えます。
- ◆最後になりましたが、本年度も本校教育活動にご協力くださり、ありがとうございました。次年度も子どもたちのために職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。



## 【来年度の日程について】

- 体育発表会 11月14日(土)
- 音楽発表会 令和9年1月30日(土)
- 宿泊学習 (中2) 6月4日(木) 5日(金)
- 宿泊学習 (小4、小5) 7月22日(水) 23日(木)
- 修学旅行 小6 10月22日(木) 23日(金)
- 中3 10月7日(水)~9日(金)



※5月の予定は、4月の百舌鳥通信でお知らせします。



## 【保護者連絡ツール「tetoru(テトル)」のお知らせ】

保護者連絡ツール「tetoru(テトル)」は、欠席連絡以外にも、学校からの連絡や百舌鳥通信などのお手紙も配信しています。

登録がお済でない方は、ぜひ登録をご検討ください。

登録にかかるパスワードにつきましては、新年度にお知らせします。すでに、登録されている方は、そのまま引き続きご利用ください。



## 来年度のPTA総会について

来年のPTA総会は5月1日(金) 10:30より行います。

総会終了後に第1回 役員会・実行委員会を行います。役員と実行委員の皆さんは、出席をお願いします。

詳細は4月にあらためてお知らせさせていただきます。

## 百舌鳥支援学校分校の休校のお知らせ

令和7年度末をもって、百舌鳥支援学校分校が休校することになりました。

また、令和8年度以降は、児童生徒の募集及び転学の受入れを停止することになりました。